

# 至徳

射水市立金山小学校

学校だより

令和7年12月4日

No. 8



12月に入り、校庭の木々もすっかり冬の装いとなりました。子供たちは冷たい風にも負けず、元気いっぱいに過ごしています。今月は、学期のまとめの月となります。各学年では2学期を振り返り成果と課題をまとめています。また、一年の締めくくりとなる月でもあります。自分の成長を振り返り、希望をもってまた新たに進んでいくことができるようにしてほしいと願っています。

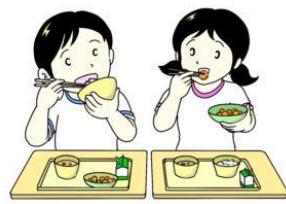
## 笑顔を生む笑顔～学校と家庭、地域のつながり～

校長室には時々子供たちが訪れ、いろいろなことを話していきます。休みの日のこと、今日の時間割のこと、給食のこと等様々なことを話していきます。置いてあるどんぐりごまで遊んだり、時にはちょっとしたゲームが始まったりすることもあります。「おはようございます」「○○さん元気?」「朝ご飯食べてきた?」等の会話の中に子供たちの多くの笑顔を見ることができます。また、先日、卒業アルバム用のクラス写真を撮りました。6年生の子供たちはみんな楽しそうに写真撮影に臨んでいました。きっとよい写真に仕上がっていることだと思います。

子供たちの笑顔を見ていると私も自然に笑顔になっていきます。まさに「笑顔を生む笑顔」です。子供たちの笑顔は、私たち大人にとっても大きな力となります。保護者の皆様の支えや教職員のまなざしが子供たちの笑顔を引き出し、その笑顔が私たち大人の心を励ましてくれます。そしてその笑顔から、子供たちが伸び伸びと育っていることを感じます。

この笑顔の背景には、子供たちが家庭や学校において、それぞれの個性を尊重され、認め、励まされていることが挙げられると思います。このような「笑顔の循環」が生まれることで、学校と家庭、地域が一つにつながっていくのだと思います。

これからも本校では、子供たちが安心して自分らしく過ごせる環境を大切にし、笑顔が自然にあふれる学校づくりを進めてまいります。皆様とともに「笑顔を生む笑顔」を合言葉に、子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと思います。



## 保護者のための家庭教育・子育て啓発資料について

富山県教育委員会より、家庭教育・子育て啓発資料「小学生の理解のために」を一部改訂し、下記のとおり富山県教育委員会教育みらい室児童生徒支援担当公式ウェブサイトに掲載すると連絡がありましたのでお知らせいたします。

これからも、家庭と学校とが互いに手を取り合って子供の理解を深めていきたいと考えています。本資料が、保護者の皆様にとって家庭教育の一助となれば幸いです。

○富山県教育委員会小中学校課公式ウェブサイト  
保護者のための家庭教育・子育て啓発資料  
・「小学生の理解のために」



URL : <https://www.pref.toyama.jp/documents/41275/r7kaisyougakuseirikai.pdf>

## 人権週間(12月4日～12月10日)

法務省の人権擁護機関では、人権デーを最終日とする1週間(12月4日から12月10日)を「人権週間」と定めています。それに伴い、金山小学校でも人権について理解を深めるための取組を行っています。11月17日には「スマホ・ネット安全教室、人権教室」を行い、「上手な情報活用」「ネットのリスク」について考えました。また、人権週間中には、人権について考えたことを昼の校内放送で発表したり、人権についての本の読み聞かせを行ったりします。



一人一人が様々な人権問題を、自分以外の「誰か」のことではなく、自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて考えてほしいです。

## 「感謝の集い・餅つき」ご協力ありがとうございました

11月8日(土)に行った感謝の集いでは、たくさんの方に餅つきのご協力をいただきました。前日からの準備、そして当日の準備、本当にありがとうございました。皆様のおかげでおいしいお餅をいただくことができました。子供たちが健やかに安心して学校生活を送ることができるのも保護者、地域の方のご協力があってこそだと感じております。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



## クマ出没情報による児童引き渡し

11月7日(金)、今年度初めて、クマ出没情報による児童引き渡しを行いました。混乱もなく円滑に行うことができました。ご協力いただきありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

※金山小学校ホームページもご覧ください。  
(右 二次元コードより)

